

令和3年3月31日

北海道知事 様

報告者

住所 千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目5番地1

氏名 イオン株式会社

取締役兼代表執行役社長 岡田 元也

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

北海道地域商業の活性化に関する条例第32条第1項（附則第5項において準用する同条例第32条第1項）の規定により、次のとおり令和2年度の地域貢献活動の実施の状況を報告します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオン石狩緑苑台ショッピングセンター
所在地	石狩市緑苑台中央1丁目2番

2 地域貢献活動の実施期間

平成2年 3月 1日 ~ 令和3年 2月 28日

3 地域貢献活動の実施の状況

項目	活動内容	実施時期	実績
1. 地域との連携促進			
地域団体、組織への加入	石狩商工会議所、観光協会等へ加入	16年加入済	入会を継続します。
地域との意見交換の推進	お客さまの声承りボードを設置しています。	通年	お客さまの声の返答と商品に関するご意見の返答を店内レジ横にて設けております。
地域振興等の取組への協力	ご当地WAONを通じた寄付等で協力します。	随時	ご当地WAONの寄付金により地域振興の取組の支援を実施しました。
地域イベントや行事などへの参画、協働	緑苑台夏祭りに参加・協力 清掃や美化活動に参加 ポスター掲示の協力等、要請があれば可能な範囲で協力します。	夏祭りは7月 随時	今年はコロナの関係で全ての行事が中止となつてしまいましたが、夏祭りが復活の際にはまた協力して参りたいと考えております。 また、近郊の高校からもイベントのお誘いがありましたがすべて中止となっております。

石狩振興局産業振興部商工労働課
-3.4- 5 収
第 号

コミュニティスペースの提供	要請があれば可能な範囲で協力します。	随時	こちらコロナの関係ですべて中止となりました。
道産品のPRや販売促進への協力	道内外で北海道フェアを実施するなど道産品の拡販に努めます。	通年	毎月実施の道産デーや中元・歳暮ギフト等で道産品の拡販を実施しました。
地域や道内の企業との取引促進	可能な限り取引を促進します。	通年	毎月実施の道産デーや中元・歳暮ギフト・旬ギフトなどで道産品の拡販を実施。また石狩フェアを石狩商工会議所と協力して開催。地元のお菓子や地場野菜、ご当地コーナー等で石狩市の商品の品揃えを実施しました。
リサイクル対策の推進	店頭で資源ごみの回収BOXを設置します。又、店舗から排出するごみの減量化に取り組めます。	通年	店頭で資源ごみの回収BOX（ペット・牛乳パック・トレー・アルミ）を設置し回収を実施しました。店舗から排出するごみの減量化に取り組めました。
地域教育への協力	地域の子どもたちを対象としたチアーズクラブを推進し、次世代を担う若者の育成を推進します。その他、要請があれば可能な範囲で協力します。	随時	今期はコロナの関係でチアーズ活動、豊明高等学校や近隣中学校の職業体験は全て中止となりましたが、厚田小学校などの社会科教育の一環で店内視察は先生が代わりに視察に来るなど出来る範囲で実施いたしました。
2. 地域基盤の形成・維持			
地域や道内からの雇用の促進と安定的雇用の確保	地域や道内の方々の雇用を積極的にするよう努めます。	随時	HP等で募集をし、地元及び道内からの雇用を積極的にするよう努めました。またコロナの影響による雇用の拡大も実施いたしました。
ゆとりある勤労生活の確保 (週休2日制、年末年始休暇等)	年次有給休暇、長期休日（日給月給社員のみ）、育児休暇の取得を促進します。	通年	有給休暇取得率（繰越含まず）は日給月給社員55.5%、時間給社員32.7%、日給月給社員の年間20日間の長期休日は100%取得、年末年始は交代での休日取得に努めました。
従業員の職業能力開発の促進	社内資格制度や社内ビジネススクール、通信教育等を推進します。	随時	社内の教育制度や資格制度の利用促進、社内の通信教育を紹介するなど積極的に能力開発の推進に努めました。
地域の防犯活動等への参画、協働	凶器使用の事件に対する防犯訓練を実施、ポスター掲	随時	本年度はコロナの影響で札幌北警察署と連携して凶器使用

	示等の協力を実施します。		の事件に対する防犯訓練は実施できず。ポスターなどの掲示物は随時ご協力しました。
地域の防災訓練等への参画、協働	地域で開催の防災訓練等に参加するよう努めます。	随時	本年は実施なし。
災害時の物資の提供	石狩市と「災害時における物資の供給等防災に関する協定」を締結しており災害発生時には物資の供給対応をします。	随時	本年は実施なし。
災害時の緊急避難場所の提供	災害時には駐車場を避難場所として提供します。	随時	今年度は実施なし。 しかしながら、駐車場に避難所の看板を設置いたしました。
災害時におけるボランティア活動への支援	黄色いレシートキャンペーンや緊急支援募金実施でボランティア活動の支援に努めます。	3月 4月	東日本大震災被災地支援 黄色いレシートキャンペーンを実施 新型コロナウイルス子ども支援募金実施。
3. まちづくりへの協力			
市町村等がすすめる対策への協力	北海道包括連携協定に基づき、魅力的なまちづくりの推進につとめます。	随時	ご当地WAONの寄付金による地域活性化や環境保全の取組の支援を実施しました。 ポスター掲示やイベントスペースの提供等可能な限り協力しました。
地域における魅力ある景観形成への配慮	・店舗周辺の道路沿いの花壇の手入れを実施します。 ・北海道景観条例に基づき景観形成への配慮に努めます。	5月	従業員を中心に店舗周辺の道路わきの草木の手入れを実施し景観形成に努めました。
環境美化対策の実施	・店舗周辺の清掃活動を実施します。 ・植樹活動へ参加 ・拡大清掃の実施	毎月11日 実施なし 10月	従業員が毎月11日店舗周辺の清掃活動を実施しました。 本年はイオングループの植樹はありませんでした。 拡大清掃はコロナの関係で実施できず。
4. その他			
ISO14001の導入など環境全般への配慮	当社はISO14001を取得しており、電気使用量の削減や食品廃棄売変率の削減、資材使用金額の削減に努め環境へ配慮した店舗運営を実践します。	随時	電気使用量の削減や食品廃棄売変率の削減のための生ごみ計量器の設置、資材使用金額の削減を継続して実施し、従業員への教育を実施しました。

エネルギー対策の実施	・買物袋持参運動の推進、節電・省エネ等を継続して行います。 / ・クールビズ・ウォームビズの推進 /	随時 夏・冬	買物袋持参運動を実施し持参率向上に努めました。 また後方照明をLED照明に変更し省エネを推進しました。 従業員のクールビズ・ウォームビズを実施し、ポスター掲示や商品提案による促進をしました。
------------	---	-------------------	---

4 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 経営管理統括部 /
職・氏名	環境・社会貢献・応報・IR部 部長 玉生 澄絵 /
電話番号等	011-865-9111

<担当者連絡先>

所属名	イオン北海道株式会社 イオンSuC石狩緑苑台店 /
職・氏名	店長 斎藤 義文 /
電話番号	0133-75-9900
電子メールアドレス	saitou-yoshif@aeonpeople.biz /

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置している場合は、「報告者」欄は、連名で記載すること。

- 2 「3 地域貢献活動の実施の状況」は、地域貢献活動計画書(別記第6号様式)の「2 地域貢献活動の実施に関する計画」(条例第30条第1項(条例附則第5項において準用する場合を含む。))の規定により変更後の地域貢献活動計画を提出した者にとっては、地域貢献活動計画書(変更後)(別記第7号様式)の「3 変更後の地域貢献活動計画」の「(1) 地域貢献活動の実施に関する計画」の項目に即して記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。